



久留米大学

御井図書館ニュース

No.83 2013年9月1日発行

「私のささやかな図書館の風景」

健康・スポーツ科学センター所長
満園良一

身近な本の香りが懐かしい小・中学校の(今にしてみれば、小さな)図書館、そして大学院で通った医学図書館は、私にとって鮮明な図書館の記憶として残っている。本が未知の経験と想像力を喚起し、加えて大学院の場合、医学図書館の利便性と快適さが忘れられない。蛇足ながら、途中の3年間については逃避するための隠れた読書のためか、図書館から遠ざかってしまい、一気に目が悪くなってしまった。続く5年間は、図書館より本屋あるいは古本屋が身近だった。

本学に赴任してから図書館の使い方(と言うか接点)は、研究上の雑誌の存在に尽きるかも知れない。そのために、センター初代の図書委員として、和洋を問わず研究雑誌購読における予算獲得が現実的な課題であった(当初、センターだけ雑誌の予算がなかった)。が、事務の方々の知恵も借り、多分に4年程で学部や外国語教育研究所と同様となったが、その後の充実ぶりは後任2人の図書委員に負う。その雑誌の存在も電子媒体に移行しつつあり、図書館でなくても居ながらに検索、印刷出来つつあることを考慮すると隔世の感があるし、図書館の存在を改めて考える時期に来ていると思えてならない。ただ、今でも変わらないのは、本そのもので感じる図書館の存在感である。例えば、文庫など手元にないと落ち着かないほど暇を見つけてはひたすら活字を追うなかで、読みたい文庫などが無い(つまり、品切れか絶版)時でも、その原本が図書館にあったときに改めて図書館の存在感を感じたことは少なくない。

蔵書数は知の貯蔵庫としてもものを言う所かも知れないが、情報過多の現在、電子媒体だけではなく、取捨選択あるいは整理の対象となる本そのものの扱い、情報発信など今後の図書館に課題は多いのではないか、と思う。ちなみに、基本的に蔵書以外の現物を扱う博物館も大学においては法律上で同じ位置づけにあるらしく、私自身、主に大学の博物館を見て廻って5年目になった(と同時に、図書館も見ることが多い)。文科省の指導下で様々な地域貢献の可能性について具現化を求められるせいか大学博物館は増えつつあるが、今の所、九州地区の大学に限ると4つしかない。将来的に、課題と可能性を共有しつつ、図書館と博物館に垣根がない面白い存在になることを期待したい。以上が、私の図書館との関わりにおける極めて簡単な履歴であり、これからも図書館との縁は続くことになる。

「勉学は御井図書館で」

法学部法律学科4回生

山下真砂喜

御井図書館は勉学に励む人々の心強い味方である。

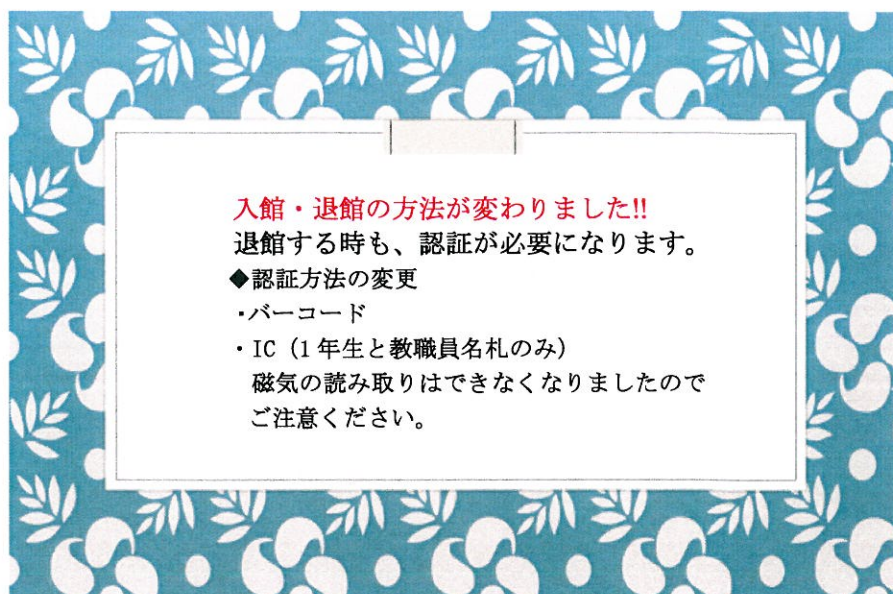
法学部生から見ると、判例集が揃い法律書も豊富な御井図書館は法律を学習するのに大変便利な場所である。法学の分野には様々な判例・学説があり、学説毎に学者がいて著書がある。どちらの学説が正しいかを考えるために必要な各学説の著書を御井図書館はカバーしている。また判例集で判例の詳細について調べることもできる。法学以外の学習においても御井図書館は有用である。ここで各学習に役立つコーナーを2つ紹介したいと思う。1つ目に、2階にある語学コーナーにはペンギンリーダーズやマクミランなどのペーパーバックの英書が多数ある。レベル分けされているので、初心者から上級者まで自分のレベルに合わせて本を選ぶことができる。これらの本は映画や古典を題材としているものも多いので慣れ親しみ易く、薄いので読み易く数をこなしやすい。多くの英文を読むことで単語の語彙を自然に増やしていくことができるので、英語を身につけるには良い方法だと思う。傍には英検や TOEIC、ドイツ語・フランス語などの語学検定の参考書・問題集も置いてあるので受験の際には活用してほしい。かくいう私も TOEIC やドイツ語検定を受けるときにはお世話になったものである。また1階にある洋雑誌コーナーも併せて利用すれば、語学上達の力になるだろう。2つ目に、資格試験を受験される方々には、2階にある就職・資格関連コーナーの利用をお薦めする。各種検定の対策問題集があり、資格試験の学習に役立てることができる。就職試験のための参考書等もあるので、これから就職活動を始める2年生、3年生の方々もぜひ利用してほしい。大学附属ならではの広い学習スペースはまだ多くの利用者を受け容れるキャパシティを持っている。学生の方々はぜひ御井図書館を利用してほしい。

館内には OPAC の蔵書検索用 PC もあり、検索すれば探している書籍の場所がわかるためとても便利である。蔵書検索は御井図書館のホームページからも利用でき、探している書籍が図書館にあるかどうか調べてから来館することもできるので、お探しの書籍があれば一度検索してみるのはいかがだろうか。





7月13日(土)午後2時より、紀伊国屋書店久留米店に於いて選書ツアーを行いました。参加者は13名、今回は就職の行事と重なり参加できない学生もあり、先輩学生に図書館に備えてほしい図書資料を依頼された後輩学生も見受けられました。リスト作成迄3時間、有意義な時間を過ごせたかと思います。



寄贈図書(学内関係者)

受入期間:2013/4/1～2013/8/31

寄贈者	書 名	著者名	出版者
図子 善信	税法概論 10 訂版	図子善信著	大蔵財務協会
道永 周三	ハーマン・メルヴィルの詩：メルヴィルの詩に関する入門書	道永周三著	大阪教育図書
桑野 栄治	国際公開研究会「東アジア都城比較の試み」発表論文報告書	東アジア比較都城史研究会編	東アジア比較都城史研究会
吉田 洋一	儒学者亀井南冥：ここが偉かった	早船正夫著	花乱社
吉田 洋一	宇和文書目録(久山町歴史資料目録:第2集)	中野等監修/久山町教育委員会編	久山町教育委員会
吉田 洋一	開国前夜の佐賀藩：ペリー来航と鍋島直正	古藤浩著	書肆草茫々
駄田井 正	文化時代的経済学	駄田井正[ほか]著	経済科学出版社
松田 光司	緑の真珠 気仙沼大島を知るためのパネル展：立ち直る気仙沼大島、その魅力と震災の教訓	気仙沼大島まちづくりサポート編	気仙沼大島まちづくりサポート

* 本学教員著者は、閲覧室1階「寄贈図書コーナー」に排架。

* 敬称略

職場体験感想文



7月11日～12日・16日～17日に南筑高校の4名の学生さんが御井図書館に於いて職場体験を行いました。カウンター業務・図書の整理や排架に取り組んでいただき、体験終了後に感想を寄せていただいたのでご紹介いたします。

*大変だったこと

- ①本の場所を探すことと、カウンターでの本の貸出と返却。
- ②本を元の場所に戻すときになかなか見つからなかったところ。
- ③本の番号を覚えて、本を戻したことや持ってきたりしたところ。
- ④ブックカバーを作ったり、シールをどこに貼ればいいのか、わからない本があったこと。

*楽しかったこと

- ①本のラベル貼り、本の場所を探すこと。
- ②カウンターでいろんな人と話したりした事。
- ③磁気テープを貼ったり、本にカバーをかけたこと。
- ④本を探したり、戻したり利用者と対面したこと。

*全体の感想・意見

- ①体験をしてみて普段やらない本を探したり、ラベルを貼ったりしてとても楽しかったです。カウンターの接客では緊張してうまくできなかったけど、いい経験になったと思います。
- ②自分の思っていたイメージとはけっこう違ってやってみてきつかったけれど、そのぶん楽しかった。
- ③自分が思っていた司書の仕事とは、いろいろ違っていたところもあって大変だったけどとても楽しかったです。さまざまな人からいろんなことを教えていただきありがとうございました。
- ④この2日間で司書としてのたくさんの知識を学びました。職場でしかない機械もみれて新鮮でした。大変でしたが、やりがいがあったて楽しかったです。ありがとうございました。

図書館利用状況(2013年度)

区 分	月	4月	5月	6月	7月	8月	合 計
開館日数		29	26	30	31	30	146
入館者数	対前年同月比	1,477	-1,639	-820	-3,631	-4,423	-9,036
	学内者	14,346	14,883	14,628	20,995	5,791	70,643
	対前年同月比	167	374	152	259	-345	607
	その他学外者	1,641	2,334	2,080	1,834	1,074	8,963
地域住民 登録者数	対前年同月比	2	-10	-14	-6	-7	-35
	地域住民	45	25	22	32	21	145
貸出冊数 (学 生)	対前年同月比	538	-92	-126	106	-254	172
	全 体	2,121	2,689	2,456	2,834	1,160	11,260
	対前年同月比	153	-20	-92	-59	-14	-32
	内、夜間	435	603	540	704	208	2,490
	対前年同月比	-44	-68	-29	-55	-45	-241
	内、土・日曜	110	122	177	178	155	742
	一人当たりの貸出 数	0.36	0.46	0.42	0.49	0.20	1.94
貸出冊数 (教職員)	対前年同月比	96	-45	56	91	19	217
	全 体	608	303	336	340	276	1,863
	対前年同月比	-3	-5	19	42	-3	50
	内、夜間	48	65	90	80	26	309
	対前年同月比	32	-5	0	2	-13	16
貸出冊数 (その他学外者)	内、土・日曜	44	10	26	13	35	128
	対前年同月比	27	13	39	41	5	125
	全 体	271	282	316	183	183	1,235
	対前年同月比	25	32	45	19	17	138
	内、夜間	92	130	129	75	35	461
AVライブラリー 利用件数	対前年同月比	4	-24	17	-6	12	3
	内、土・日曜	96	59	108	58	86	407
	対前年同月比	0	2	-7	3	5	3
	学 生	0	3	1	6	10	20
	対前年同月比	-12	-29	13	-10	6	-32
相互利用 (文献複写) 申込件数	教職員	12	17	27	12	8	76
	対前年同月比	-2	-1	0	-2	0	-5
	その他学外者	0	0	0	0	0	0
	対前年同月比	-29	-4	21	-5	-15	-32
	学 生	17	59	71	32	20	199
相互利用 (現物貸借) 申込件数	対前年同月比	18	-5	-20	-44	-37	-88
	教職員	39	26	44	31	26	166
	対前年同月比	0	0	0	0	0	0
	その他学外者	0	0	0	0	0	0
	対前年同月比	-2	2	3	-5	6	4
相互利用 (現物貸借) 申込件数	学 生	0	4	5	1	6	16
	対前年同月比	-15	2	-12	-6	-6	-37
	教職員	3	11	17	5	6	42
	対前年同月比	0	0	0	0	0	0
	その他学外者	0	0	0	0	0	0

<貸出冊数についての注記>

1. 教職員の貸出には、専任教員の研究室貸出分を含まない。

2. ”夜間”とは、平日の17:00～21:00の夜間開館時間を指す。

*なお、4月1日～4月10日、8月9日～9月20日、12月24日～12月27日、2月3日～3月31日の期間は夜間開館を行っていない。

3. 地域住民への貸出は、7月16日～8月8日、 の期間は停止している。

4. 学生一人当たりの貸出数は、平成25年5月1日現在の御井キャンパスの学生数 5817 人で算出。(留学生別科、聴講生は除く)

編集・発行 久留米大学御井図書館
〒839-8502 久留米市御井町1635

TEL(0942)44-4015
FAX(0942)43-0348

•<http://www.mii.kurume-u.ac.jp/miilib/>